塩原自然研究路

富士山コース　■行程　8.0km　■所要時間　片道４時間30分

ヨシ沼コース　■行程　7.5km　■所要時間　片道４時間

※JRバス塩原温泉バスターミナル下車　タクシー20分

コース概要

昭和33年に日本で第1号に整備された歴史ある自然研究路です。新湯（あらゆ）温泉神社から、大沼公園をぬけ小太郎ヶ淵へ、さらに前山コースを通り、ビジターセンターまでの遊歩道です。新湯温泉神社から、寄生火山の新湯富士（あらゆふじ）（1,184m）を登りこのコース1番のビューポイント大沼公園へ。体力に自信のない方は、ヨシ沼経由の迂回コースを使い大沼公園へお回り下さい。それぞれ四季を通して見所がありますので季節を変えて歩き分けるのもお勧めです。

大沼公園までの、原生林にはアスナロ・トチノキ・ミズナラ等の木々や、数々の可憐な山草が四季折々多く見ることができ森林浴を楽しめます。大沼公園をぬけ、徐々に高度を下げて行くと須巻分岐にでます。須巻分岐から足を延ばすと、須巻富士（710m）や畑下・門前に出ることもできます。

みどころ

【新湯地区】

【大沼公園】大沼公園地図参照

【新湯（あらゆ）温泉神社石幢】

県指定有形文化財の「考古資料」となっています。建立は1518年4月。石幢の大きさは、総高170cm・周囲91cmです。もともとは元湯にあったものです。

【新湯（あらゆ）富士】

多様な森林景観をもち、約６千年前に形成された溶岩ドームであると言われています。標高1,184mの寄生火山として前黒山（1,678m）の中腹にそびえており、トロイデと呼ばれるつりがね状の形をしています。特に大沼公園から見るその雄姿は、四季を通して美しく、栃木百名山にも選ばれています。

【須巻富士】

自然研究路・須巻分岐より少し足を延ばした標高710mの山頂には、川崎大師平間寺との縁により、川崎不動尊厄除不動尊が建立されています。山頂から少し傾斜のきつい階段を降りた所には、アカマツの巨木やコナラなどのドングリの木々が点在する須巻富士山公園があり、休憩などにもってこいの場所となっています。

【小太郎ヶ淵】

第五橘朝臣小山小太郎と玉恵姫との悲恋が伝えられる伝説の地。箒川の支流、甘湯沢に点在する淵で、新緑・紅葉はもちろん涼しさを感じる夏の景観もお勧めです。

【畑下地区】・【山ゆりの吊橋】

「山ゆりの吊橋がまたぐ歴史と清流の湯の里」

湾曲した箒川に抱かれるようにある畑下地区は、尾崎紅葉の名作「金色夜叉」の舞台となった場所として知られています。火傷や切傷によいとされる温泉は、古くから多くの旅人を癒してきました。

全長54mの「山ゆりの吊橋」は金色夜叉の一節に登場する山ゆりの花からこの名がつきました。歴史浪漫と現代をつなげる吊橋です。

自然公園情報センター　**塩原温泉ビジターセンター**

〒329-2921　栃木県那須塩原市塩原前山国有林

TEL・FAX0287-32-3050

◆公園マナーを守り、きれいな自然を楽しみましょう。◆